

【建設業：八戸地区】

1. 官公庁工事（八戸建設業協会）

八戸建設業協会による官公庁工事の新規受注状況は、県発注の河川災害復旧工事、河川改良工事等、市発注の下水道整備工事、道路修繕工事等があった。県発注工事、市発注工事とも前年より件数が増えたことから新規受注高は、前年同月比 **1174.7%** 増となった。年度累計は、新規受注高が増加したものの前年同月を下回り、**2021 年 6 月以降 20 カ月** 連続で前年同月比減だった。

< 八戸建設業協会の実績（2023 年 1 月） >

（単位：百万円、%）

	新規受注高	前年同月比	年度累計	前年同月比
官公庁工事	509	1174.7	8,841	△ 17.3

※年度累計は 2022 年 4 月から



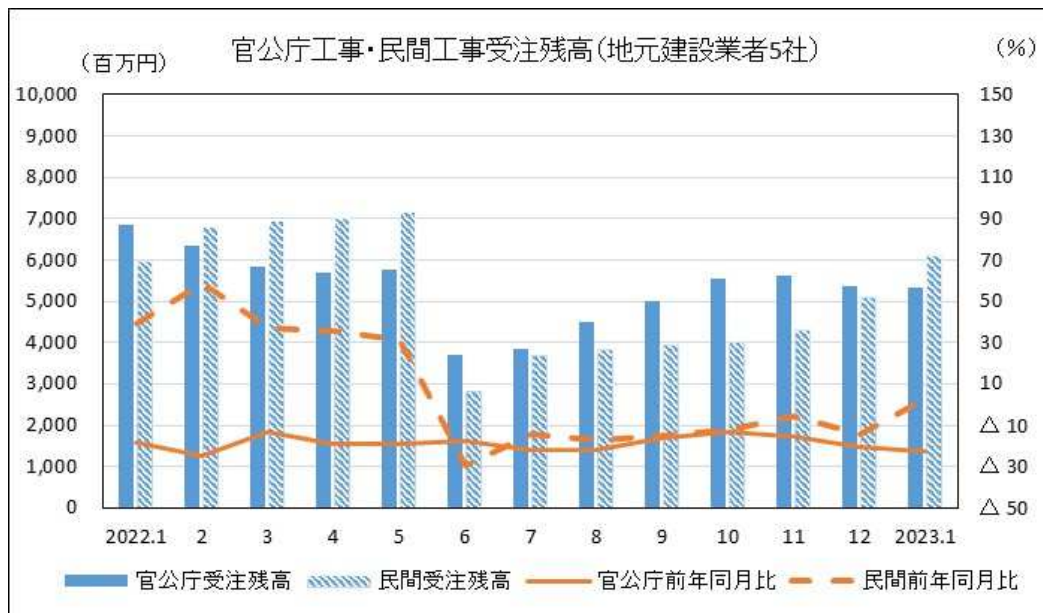
2. 民間工事

2023 年 1 月の八戸地区建設業者 5 社民間工事の新規受注状況は、建築において前年同月の新規受注が極端に低く、また、1 月の県内外での受注が好調だったことから、前年同月比 **32,172.3%** 増と大幅に伸ばした。また、新規受注高が伸びたことから、受注残高は、前年同月比 **3.1%** 増となり **2022 年 5 月以来 8 ヶ月** ぶりに前年実績を上回った。

< 地元建設業者 5 社の実績（2023 年 1 月） >

（単位：百万円、%）

	新規受注高	前年同月比	受注残高	前年同月比
官公庁工事	0.4	△ 99.5	5,321	△ 22.3
民間工事	1,040	32,172.3	6,118	3.1



3. 住宅着工

12月の住宅着工戸数は、持家が41戸で前年同月の54戸から13戸減少、貸家が27戸で前年同月の9戸から18戸増加、分譲が20戸で前年同月の27戸から7戸減少し、総着工戸数は88戸となり、前年同月の90戸から2戸減少となった。年度累計は、分譲が165戸と前年から1個減り、持家も447戸で97戸減となり、貸家が前年より14戸増だったものの全体では82戸減の835戸だった。建築確認申請件数は、47件で前年から31件減少しており、年度累計も前年実績を122戸下回る670戸だった。

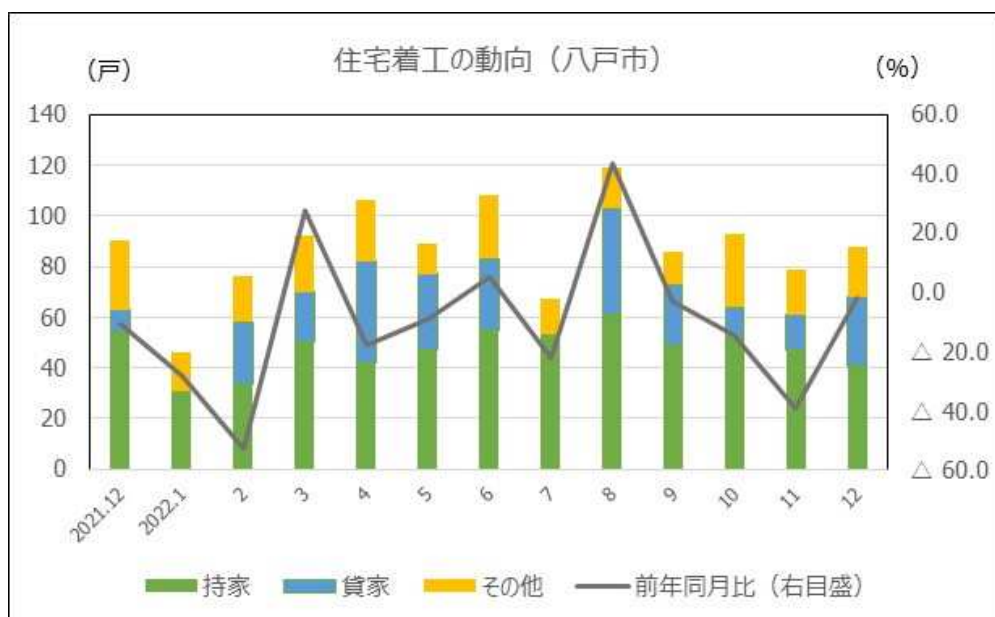
< 建築確認申請受付・住宅着工実績 (2022年12月) >

(単位:件、%)

	2022年12月	前年同月比	年度累計	前年同月比
建築確認申請件数	47	△ 37.3	670	△ 15.4
住宅着工戸数	88	△ 2.2	835	△ 8.9
うち持家	41	△ 24.1	447	△ 17.8

※建築確認申請件数は速報値

※年度累計は2022年4月から



【建設業：青森地区】

1. 官公庁工事

地元建設業者 5 社における官公庁工事の新規受注状況は、建築は施設解体工事等、土木は道路整備工事等の受注がみられ、前年の受注が低調であったことから、前年同月比 182.6%増と前年実績を上回った。受注残高は、新規受注が増加となったものの、同 0.4%減となり前年実績を下回った。

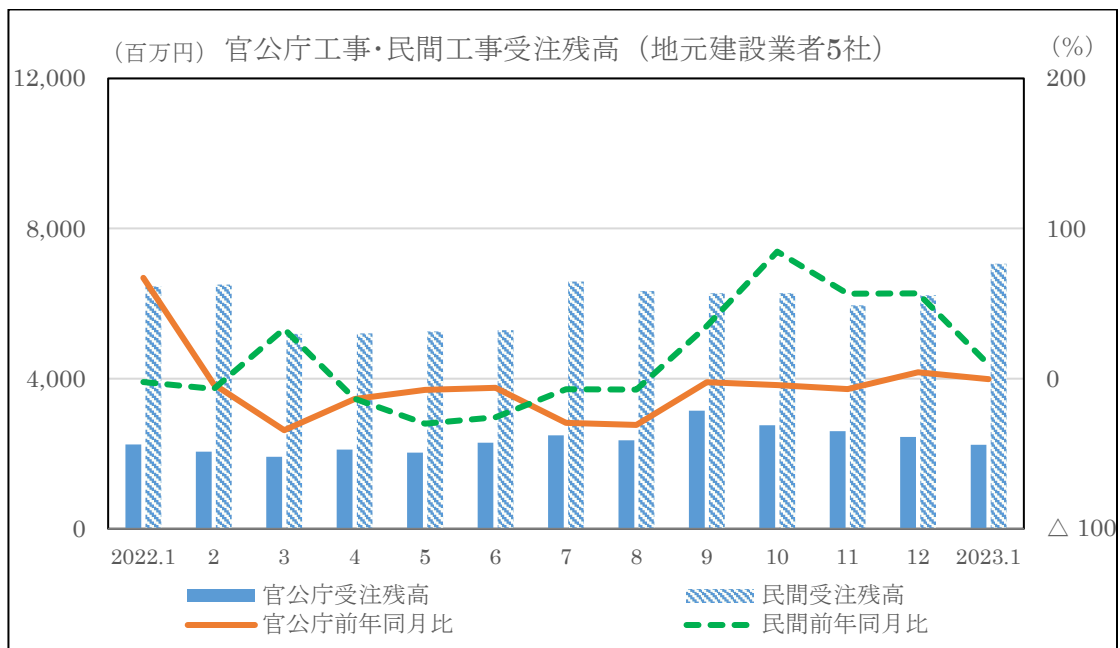
2. 民間工事

地元建設業者 5 社における民間工事の新規受注状況は、建築は施設新築工事等の大口受注により、前年同月比 3101.1%増と先月の減少から増加に転じ前年実績を大幅に上回った。受注残高は、新規受注の増加に伴い同 9.4%増となり 5 カ月連続で前年実績を上回った。

< 地元建設業者 5 社の実績（2023 年 1 月） >

（単位：百万円、%）

	新規受注高	前年同月比	受注残高	前年同月比
官公庁工事	50	182.6	2,236	△0.4
民間工事	1,149	3101.1	7,059	9.4



3. 住宅着工

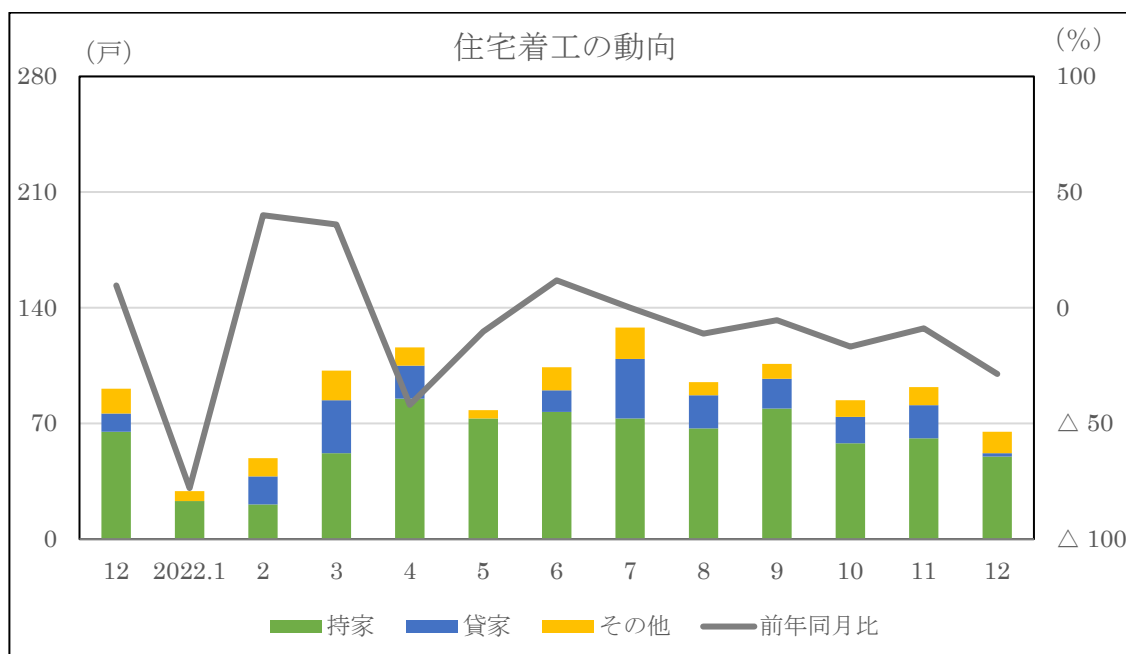
12月の住宅着工戸数は、持家が50戸で前年から15戸減少、貸家が2戸で前年から9戸減少、分譲が13戸で前年から2戸減少したことから総着工戸数は、65戸となり前年から26戸減少となった。年度累計は、持家、貸家、分譲とすべて前年実績を下回り全体でも前年実績を下回った。建築確認申請件数は、50件と前年から19件減少し、年度累計においても前年実績を下回っている。

< 建築確認申請受付・住宅着工実績（2022年12月）>

（単位：件、％）

	2022年12月	前年同月比	年度累計	前年同月比
建築確認申請件数	50	△27.5	875	△11.7
住宅着工戸数	65	△28.6	868	△14.9
うち持家	50	△23.1	623	△12.0

※年度累計は2022年4月から



【建設業：十和田地区】

1. 官公庁工事

地元建設業者 5 社における官公庁工事の新規受注状況は、道路改良工事、橋梁補修補強工事などの土木工事のみで建築の工事受注実績はなかった。発注が少ない時期であり低水準な実績だったことから、新規受注高は前年同月比 22.3%減と先月の増加から減少に転じ前年を下回った。受注残高は、新規受注高が前年より減少となったことから同 24.4%減となり、12 カ月連続で前年実績を下回った。

2. 民間工事

地元建設業者 5 社における民間工事の新規受注状況は、建築は老人ホーム新築工事、施設増改築工事等の受注があり、土木は橋梁補修工事等の大口工事の受注となった。その結果、新規受注高は、建築、土木とも前年が好調であったことから減少となり、前年同月比 30.2%減と 3 カ月連続で前年を下回った。受注残高は、新規受注高が減少となったものの同 52.1%増となり、12 カ月連続で前年実績を上回った。

＜ 地元建設業者 5 社の実績（2023 年 1 月） ＞

（単位：百万円、%）

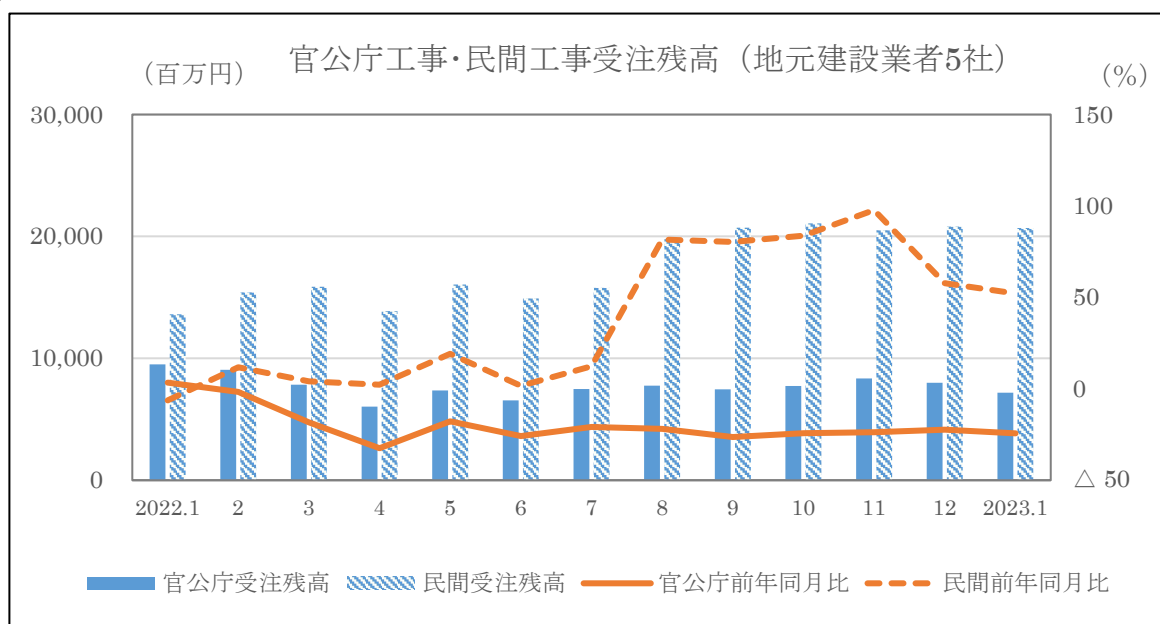
	新規受注高	前年同月比	受注残高	前年同月比
官公庁工事	80	△22.3	7,176	△24.4
民間工事	951	△30.2	20,690	52.1

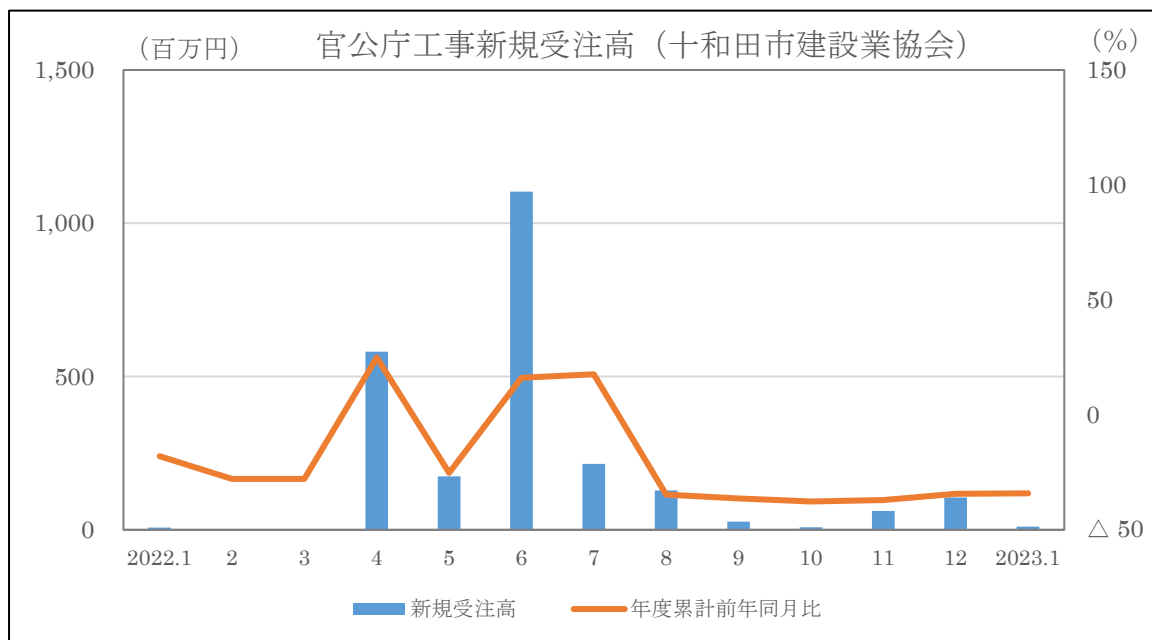
＜ 十和田市官公庁工事（十和田市建設業協会）（2023 年 1 月） ＞

（単位：百万円、%）

	新規受注高	前年同月比	年度累計	前年同月比
十和田市 発注分	10	43.1	2,410	△34.2

※年度累計は 2022 年 4 月から





3. 住宅着工

12月の住宅着工戸数は、持家が11戸で前年から1戸減少、貸家は19戸で前年から19戸増加、分譲が7戸で前年から5戸増加したことから総着工戸数は37戸となり、前年実績から23戸増加となった。年度累計は、持家が前年を下回ったものの、貸家と分譲が前年を大きく上回り全体でも前年実績を上回った。

< 住宅着工実績（2022年12月） >

（単位：件、％）

	2022年12月	前年同月比	年度累計	前年同月比
住宅着工戸数	37	164.3	292	21.7
うち持家	11	△8.3	140	△18.6

※年度累計は平成2022年4月から

